

# 2025年度 すくわくプログラム ポピンズナーサリースクール馬込 【10月】活動報告書

## 【活動テーマ/テーマ設定背景】

- テーマ：外国人との交流を通して、英語でコミュニケーションを楽しむ
- 設定背景：異文化への興味や関心を育て、言語が違って気持ちや伝え合う楽しさを感じてほしいという思いから設定した。英語を通して、相手の言葉を真似たり理解しようとしていたりする体験を大切にしたい。

## 【活動のために準備した素材や道具、環境の設定】

動物や食べ物など身近なものを描いた絵カードやイギリスの有名な物の絵カード

## 【活動内容/お子さまの声や姿や保育者との関わり】

講師が「What is this?」と英語で問いかけ、お子様たちは絵カードを見ながら日本語で答えていた。講師が英語で正しい発音を示すと、その言葉を真似て発音し、「This is a cat!」「This is pink!」など、フレーズで答える姿が見られた。歌やジェスチャーを交えて英語に親しみ、楽しみながら自然と表現を身に付けていた。

最初は緊張していたお子様も、講師の明るい表情やテンポの良いやりとりを引き込まれ、次第に自ら手を挙げて発音してみる姿が見られた。友だち同士で「catだって!」「dogも言えたよ!」と教え合ったり保育者と一緒にリズムにのりながら英語を発音したりしていた。言語の壁を超えて関わる楽しさを体全体で感じていた。イギリスの有名な物は何か英語で尋ねられると、理解が難しい様子であったが、保育者に訳してもらって「赤いバス」「時計がある建物」などと、今まで得た知識と結びついている様子であった。



## 【振り返りをふまえた気づき】

一人ひとりが自らコミュニケーションを取ろうとする姿が印象的で、間違いを恐れず挑戦するお子様たちの姿が頼もしかった。英語を通して、言葉だけでなく「伝えたい」「分かりたい」という気持ちが大切であることを認識した。今後も、外国の文化や言葉に親しむ機会を継続し、お子様たちの視野を広げていきたい。